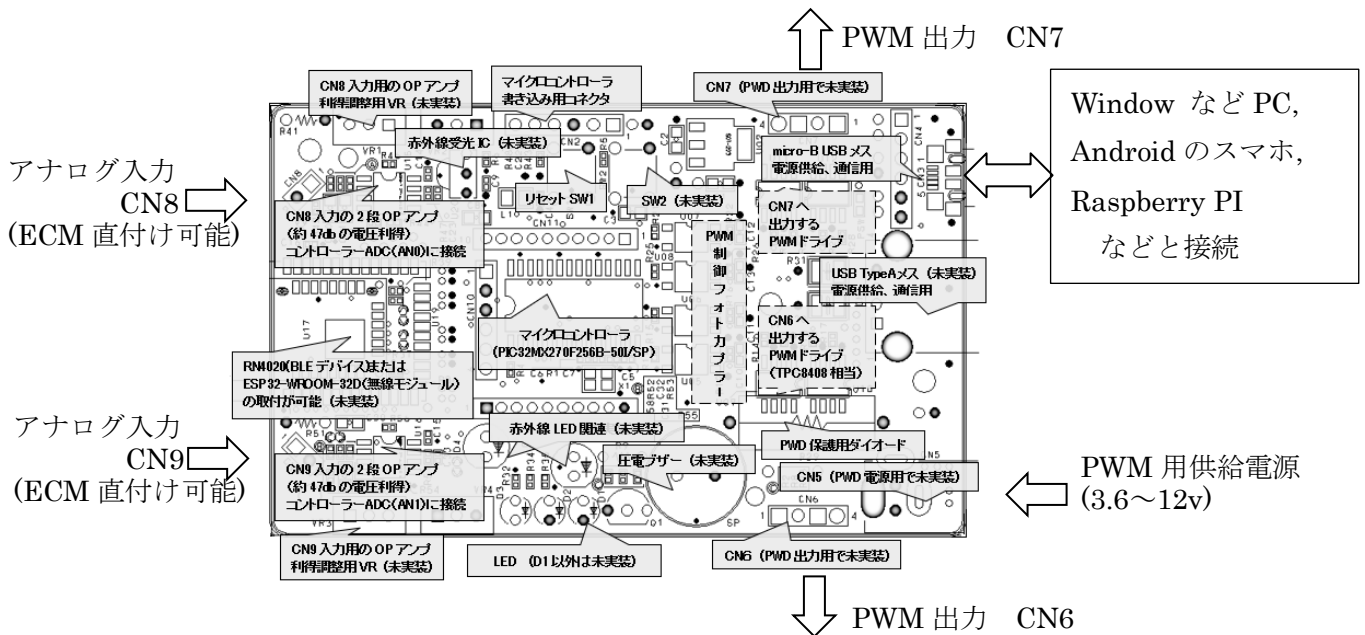


# 商品名称：『UMEHOSHI ITA』

次のような制御用基板（56 mm × 91 mm ほぼ名刺のサイズ）です。



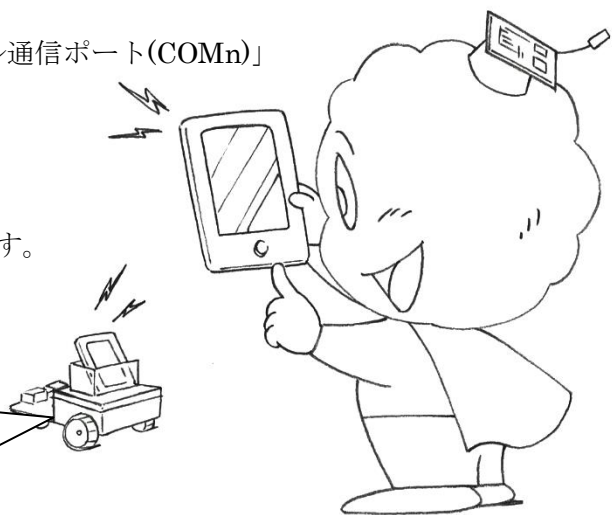
制御用チップは microchip 社のマイクロコントローラ（PIC32MX270F256B-50I/SP）で、Windows PC や Android 端末などと USB で接続して、プログラミングが可能になっています。

2つのアナログ入力と、モータ制御などに使える2つの絶縁型 PWM 出力を持ち、入力したデータを判断して、出力を制御するような使い方を想定していますが、圧電スピーカ、赤外線リモコン送受信部品、無線モジュールなども取付可能で、アイデアに応じて使いたい部品を、半田付けで追加できます。他にもコネクタ、コンデンサマイク (ECM)、可変抵抗、LED、タクトスイッチ、などの部品が未実装で、ご自身で選んだ部品を追加する形式になっております。



詳細は、右上の QR 「<http://manabu.quu.cc/up/ume/index.html>」 をご参照ください。

「Windows PC と USB 接続」を行って、「シリアル通信ポート (COMn)」（115200bps、1StopBit、Parity 無し）の通信で、作成したプログラムを、転送して動作できます。作ったプログラムは、右のイメージのように Android スマホを介して、転送して STRAT できます。（Raspberry PI を介しての遠隔操作も可能でしょう。使い方はアイデア次第です。）



「UMEHOSHI ITA」を組み込んで、Android スマホを搭載したイメージです。（bluetooth モジュールを取り付ければ単独で遠隔操作も可能）

なお、PICKit3 の書き込みツールを別途に用意すれば、全てをプログラミングし直すことも可能です。学習・教材用、ロボット用、アイデア商品検討、趣味の物作り・・・とさまざまな作品に、組み込む部品として使っていただきたく、願っています。